

岩見沢市立北村小学校

1 活動の概要

本校では、地域のよさに気づき、地域への誇りと農業に対する意識を高めることをねらいとして、学校田を活用し、第3～6学年の総合的な学習の時間に稲作体験学習を通年で位置付けた「米My（マイマイ）スタディー」を行っています。地元農家の協力のもと、「つくる」「育てる」「食べる」という一連の体験的な活動を通して地域の人の暮らし、伝統と文化など、地域や学校の特色に応じて、探究的な学習活動を行っています。

2 活動の様子

通年で行う農業体験学習

地域住民・関係機関の協力を得て、「田植え」「草取り」「稲刈り」「脱穀」「餅つき」という一連の農業体験を通して、米を育て、収穫する喜びを体得できるようにするとともに、児童が稲作に従事する父母や地域の方々の苦労や喜び、勤労の大切さに気付くことができるようになっています。



北村の気候風土や農業の歴史への理解

総合的な学習の時間で、地域の方との交流を通じて、開拓の時代を学び、川の氾濫で洪水になるため、治水灌漑かんがいを施して、現在の広大な農村地帯になった歴史などを学んでいます。

地元の作物への興味・関心を高める指導

加工・調理体験では、地域の農作物を生かして、形や味の変化などを楽しみながら、調理したり、試食したりする活動を行っています。生産者の方の話を聞いたり、農業体験したりする学習により、児童の大きな感動につながっています。

3 Naviポイント

- 田植えから収穫までの一連の作業を行い、水田に頻繁に通うなどして、児童の作物に対する興味・関心を高めるとともに、地域に対する誇りや愛着の醸成を図ることが大切です。